

平沢山・大盛山・飯盛山と吐竜の滝へ

連日の猛暑でいささかばて気味な昨今、今日も朝から温度も湿度も高くどんよりした曇り空。これから向かう清里周辺のさわやかな風が待ち遠しい。今日はゲスト4名(村上、中野、井戸川、木ノ内の皆さん)を加え26名の参加となったが、伊藤さんは現地行動のみの参加ということで、バスは定員ちょうどの25名で満員御礼◆バスは中央道長坂ICで高速を下り、国道141号線を北上。川俣川を越えた辺りから高原風景が広がってきた。高原野菜の畑や別荘らしき建物が目立つが、清里駅付近でなぜかバスは道を誤って同じ道を2・3度行ったり来たり、幸い事なきを得て平沢峠到着。現地では伊藤さんが待っていて下さった。◆駐車場を後にして山道に入る。涼しい高原の風を期待していたが、やはり温度も湿度が高く汗が噴き出る。ただ、勾配がさほどきつくないことと、時々風が吹き抜けてくれるのがありがたい。1時間ほどで平沢山に到着◆この山頂は三角点があって展望に優れ、南八ヶ岳を東側から望む展望スポットとして知られるが、今日は霞んでほとんど見えない。ただ目を反対側に転ずると、間近に大盛山と飯盛山が間近にあり、よく見ると大盛山の頂上付近は黄色く色づいている・・・ニッコウキスゲの群落だ◆20分程でその大盛山に到着。山頂はまさにお花畑で、ニッコウキスゲやイブキトラノオなどで覆われていた。しばし花を堪能した後はおにぎり形の飯盛山へ。お腹もすいてきたのに飯盛山で昼メシ!とはならず、下山して清泉寮へ移動してようやく昼食となる◆清泉寮は今から90年ほど前に米国人が建設したキャンプ場が始まりで、この地で清里開拓や青少年育成を目指して発展してきた高原リゾート地だという。牛乳がとても美味しかった。昼食後は川俣川東沢沿いに山道を下り、1時間ほどで吐竜の滝へ。豊富な水量の滝は冷たくきれいな水が流れ、秋にはきれいな紅葉が見られそうだ。冷たい水で喉を潤したかったが、それは帰りのバスでの楽しみとして無事帰還した。(南雲記)



北市民セ6:00→鶴ヶ島IC6:15→(関越道→圏央道)→八王子JCT6:40→双葉SA7:50(休10)→長坂IC8:20→平沢峠駐車場9:20着 9:30発→平沢山10:20(休10)→大盛山10:50(休15)→飯盛山11:20(休10)→平沢峠12:20着→バス移動→清泉寮12:40着(昼食)13:30発→吐竜の滝14:30(休20)→滝入口駐車場15:05着15:20バス発→須玉IC15:55→双葉SA16:05(休15)→八王子JCT17:25→北市民セ18:20 @3,300